

2016年（H28年）9月24日（土）

# 同窓会だより

第73号

発行

長野県松本ろう学校同窓会

## 松本ろう学校 第46回はと祭

松本ろう学校文化祭『第46回はと祭』について、下記の通りお知らせします。母校からチラシ（プログラム）を頂きましたので、同封します。是非『はと祭』にお越しください。

《日時》

10月8日（土）校内公開

10月9日（日）一般公開

《場所》長野県松本ろう学校

〒399-0021 長野県松本市寿豊丘820番地

FAX0263-85-1411

※スリッパをご持参ください。



### 同窓生作品展

場所：松本ろう学校 会議室

◆趣味で作られた『作品』（絵画、写真など）を、沢山出品してください！！

◆ビデオ上映（「同窓会活動の様子」など）も行いますので、是非見に来てください！！



### 喫茶コーナー

10月9日（日）11:30 ~ 14:00

場所：松本ろう学校 食堂

◆同窓会で、コーヒー・紅茶を販売します。是非お出かけください！！

### 同窓生作品展の準備について

10月7日（金）の夕方（4:00 ~ 5:00）、9日（日）の朝（8:00 ~ 9:00）、母校・会議室にて準備を行いますので、作品を持参して展示してください。

※出品される方は、同窓会係黒澤美怜先生までご連絡ください。→ FAX0263-85-1411

**大勢の皆様のご来場をお待ちしております！**

---

# 改めまして、ご報告とお願い

長野県松本ろう学校長 洞 沢 佳 久

猛暑の夏、台風の初秋、そして実りの秋です。会員の皆様には、お変わりなくお過ごしでしょうか。おかげ様で、学校は8月18日に2学期を無事スタートしております。

さて、まず大きく2点について、その後の進捗がありますのでお伝えいたします。1つは本校専攻科のことで、学校としては閉鎖やむなしという認識であること、そしてコースの見直しも含めて具体的に検討し、地域に就労移行支援の充実が図られてきていますので、そこへつないでいくことが現在の学校の役割であるという一応の結論に至ったということはお伝えしました。保護者や聴障協等にもお伝えしてきていますが、その後、県が招集するあり方検討会で、「専攻科を閉科する手続きに入る」ということになりました。従って、平成29年度の生徒募集は行わず、改めて各所への説明等を経て、県教育委員会で正式に決定されるということになります。なお、ニーズへの対応等について、進路指導及び予後指導のあり方等を改めて検討していく機会も作られていくこととなります。また、卒業生の相談等には今後も継続して対応していきますので、それをご承知いただきたいと思っております。今後、専攻科がなくても大丈夫と言えるように、高等部の教育をさらに充実させ、そこで進路指導をしっかりと行っていくことも合わせて考えていきます。

もう1つが、中信地区の特別支援学校の再編整備計画です。現在、松本養護学校が対象の知的障がいの児童生徒のうち、既に高等部の分教室が松本盲学校内にできていること、次には松本や塩尻の東側を通学区として、寿台養護学校が病弱と知的障がいの両方を対象とする養護学校となって受け入れること。そして本校には、今の寿台にいる病弱の児童生徒を、寿台の分教室として、本校の施設を改修、増築して受け入れるということはお伝えしました。その後、各所への説明や学校内の検討、県と3校での検討を経て、一応の方向性が出されてきています。一応というのは、県教委による予算措置等を含めた決定はこれからということですので、まだ案の段階ということです。本校に関わる部分では、まず来年度29年度に現在の高等部棟の1階を寿台の病弱の生徒の高等部の教室に、現在そこにある調理室や被服室などを工芸棟を改築して移すという工事が行われる計画です。合わせて、現在のトイレの改修や補聴システムなども整備され、30年度から寿台の高等部の分教室のみ設置という見込みです。現在の機械実習室も撤去され、そこに寿台の小学部・中学部が入る教室棟を増築する工事が30年度に行われ、31年度には寿台の小中の分教室の設置ということ。合わせて、寄宿舍も改築及び増築され、寿台に通うことになる知的障がいの生徒の一部も本校の寄宿舍に入り、そこから通うということ。さらに、外周の整備、校内を含めた道路の改修や駐車場の整備なども行うという見通しです。使用頻度も考えて、分教室の児童生徒とかち合わないよう、調理室、パソコン室、理科室は2つにする他、体育館などの体育施設や食堂など一部共用の計画、さらに寄宿舍の運営などの検討は今後進められていきます。当初期待していた、長野ろう学校のような大規模改修とまでは、どうも予算上難しいようですが、できるだけ本校の子ども達に良かれと思われる再編整備にしていってほしいと、今後も検討の場でお願ひしていきたくと思っております。

長い報告の後になってしまいましたが、一人ひとりの実りをご覧いただく「はと祭」が

---

近づいています。今年のテーマは「挑戦 一力を合わせて」、子ども達がみんな決めました。「力を合わせる」とは「ひとつになる」。顔を見合わせ、手をつなぐ。実際に手をつながなくても、ちょっと遅い人がいたら待ってあげ、応援したり、助け合ったりすることです。そして、一人一人の目標がみんなの目標と重なって、みんなでがんばる。それが「挑戦」だと思います。ちょっと難しいことや大変なことも、みんなでがんばるからできるかも知れない。これも「ひとつになる」からこそできることだと思います。一人の挑戦もあるでしょう。でもそこにはきっと、人とのつながりに支えられることがあるはずです。離れていても時間が経っても、共にがんばった人への思いや心のつながりが感じられれば、自分の中にある弱いところに負けないで、最後までがんばることができるように思います。「はと祭」が、多くの方とも「ひとつになる」機会になりましたら幸いです。

## はと祭 10月9日(日) 一般公開 今年のテーマ 『挑戦 力を合わせて』

松本ろう学校高等部生徒会長 花岡 智史

同窓会の皆様、いかがお過ごしでしょうか。今年もはと祭の時期が近づいてまいりました。歴史あるはと祭も第46回を迎えます。このテーマは全校のみんなで見聞を出し合っていました。このテーマを基に、はと祭に向けてみんなと協力し、ステージ発表の練習やお祭り広場の準備など一生懸命やっています。悔いのない、心に残るはと祭にしたいと思います。同窓会の皆様、ぜひ今年もはと祭にお越しください。児童・生徒一同、お待ちしております。

### 第46回 長野県松本ろう学校

# はと祭

一般公開10/9(日)

テーマ

## 挑戦

一力を合わせて

10月9日(日) 日程	
9:30	11:15-11:30 12:30-13:00 14:30-14:45 15:00 15:50
登校	展示見学 昼食 展示見学
朝の会	お祭り広場 食 お祭り広場
展示見学	バザー
準備 など	準備 11:40～ 喫茶 ～14:00

※時間は多少前後することがございます。当日配布のパンフレットをご確認ください。  
※台風による中止など、急な変更については、学校ホームページで発信する予定です。

#### ステージ発表

10月9日(日) 9:30～11:15 体育館にて  
幼・小・中・高、各部の発表があります。  
ぜひご覧ください。

#### 展示発表

各部・同窓会での学習成果を発表します。  
学校紹介展もあります。ぜひご覧ください。

#### PTA 喫茶

10月9日(日) 11:40～14:00 食堂にて  
お弁当、飲み物、軽食などを用意しております。

#### PTA バザー

10月9日(日) 11:30～14:30  
手作り品・リース・小物 etc...  
お値打ち品がたくさん！  
ぜひ来てください！

#### 同窓会展示・喫茶

喫茶販売 10月9日(日) 11:30～14:00 食堂にて  
本校卒業の先輩方が年に一度、学校に集い、自慢の作品を展示されます。  
喫茶コーナーでは、香り高いコーヒーを提供しています。

※10月9日(日) 9:00に開始の火気が上がります。風向きや角度を計算し、火気のカスは校庭に落下するように打ち上げられる計画となっております。打ち上げの音や、打ち上げ前後の時間帯の立ち入り制限など、近隣の皆様にご迷惑をおかけすることもありますが、何卒ご理解いただきたく存じます。

10月8日(土) 校内のみで行います。	
9:30～5:00	11:30 12:30 14:00 15:30 15:50
登校	展示見学・準備 昼食
朝の会、準備	女道タイム お祭り広場
など	バザー(買い物準備) バザー(買い物準備) 朝の会 下校

### おまつり広場

楽しい遊びがいっぱい! 10月9日(日) 11:30～

#### 小学部

今年もお店屋さんやよ! みんな来てお!

#### 中学部

全校の皆さんやお客さんに楽しんでいただけるように、中学部の練習を結果し準備します。  
ぜひお越しください。

#### 高等部

今年もやるよ!!  
わたあめ食べてゲームして! まってまーす!!

#### 寄宿舎

音楽室で無料のゲームを行います。皆さんが楽しめるゲームを用意してあります。  
ぜひお越しください。

#### 学校案内

- JR中央線村井駅下車、タクシー約10分
- 松本バスターミナルまたは村井駅前より寄台線乗車、寄台東口下車 徒歩約10分
- 校庭に駐車できますが、雨天の場合は駐車場を十分確保できませんのでご了承下さい。

学校所在地 〒399-0021 長野県松本市身置丘 420

#### ＜おまわりについて＞

※本校では、幼・小・児童・生徒・学生のプライバシーに配慮し、写真・ビデオ等の撮影を制限しております。  
撮影希望の方は、撮影希望の方は、教頭(青木)までご連絡下さい。  
※ご来校される際は上履きをお持ち下さい。  
※敷地内禁煙にご協力下さい。  
※当日、校内で緊急放送が流れた場合には、その内容を会議室前及び体育館の入り口に掲示致します。それらも合わせてご確認ください。

# 松本ろう学校・卓球部贈呈式

去る7月19日(火)午後4時30分より、母校体育館にて卓球部贈呈式が行われました。卓球部の人数が多いため、卓球用具が足りないと言う事を聞き、同窓会係職員と相談しました。卒業生の相澤英人さんからの卓球台式と、同窓会から卓球用具(ボールアミーゴとネット)を寄贈しました。贈呈式では、卓球部長赤堀未来哉君や洞沢佳久校長先生、同窓会長内田博幸氏が出席し、挨拶をしました。贈呈式終了後、卓球の練習を行いました。関東聾学校卓球大会 in 山梨に向けて、頑張ってほしいと応援しました。



卓球部贈呈式 (洞沢校長先生と同窓会長内田氏の挨拶)

◎贈呈式のあと、卓球部からお礼の手紙をいただきました。

## お礼の一言

拝啓 暑さが日ごとに増してまいりましたが皆様いかがお過ごしでしょうか？  
日頃は僕たちの活動にご協力いただきまして、ありがとうございます。  
そして、先日は卓球台一式を寄贈していただきまして本当にありがとうございます。  
僕たち卓球部は、本年度中学部4名、高等部8名、計12名で活動しています。  
8月22日から始まる関東ろう学校卓球大会に向けて、練習をやっています。練習内容は、ラリー、スマッシュなどの技術練習をしています。卓球部みんなで大会に向けての短い時間ですが、練習をがんばっています。  
僕は、全国大会出場を目指しています。そのためにはカット、ラリー、スマッシュを完璧にして強い人と当たっても勝つことができるようにしたいと思います。全力で戦っていい報告したいと思います。  
本年度12名と人数が多いため、ネットやボールを教う網が足りない状況でしたが、同窓会の皆様に、支援していただけてとてもうれしです。ありがとうございました。  
これからますます暑くなりますが、8月に行われる関東ろう学校卓球大会に向けて、さらに頑張っていこうと思います。今度、練習を見に来てください。  
同窓会の皆様も、どうかお体ご自愛ください。

卓球部一同  
高等部一年生卓球部長 赤堀未来哉

同窓会の皆様

## 中信地区特別支援学校だより

# 松本盲学校（松本養護学校高等部分教室）を視察して

今年4月7日、松本市旭・松本盲学校に松本養護学校高等部分教室が開室されました。

- ・知的障がいのある子どもが学ぶ「しなの木教室」高等部1年生8名
- ・重度重複障がいのある子どもが学ぶ「ひだまり教室」高等部1年生3名

去る8月31日（水）午後1時半より松本盲学校（松本養護学校高等部分教室）にて、同窓会長の内田さんと山岡高弘さんと一緒に、盲学校を視察しましたので報告します。

松本盲学校長の<sup>矢野口仁先生</sup>より、盲学校の紹介をいただいたり、養護学校分教室設置に対して質疑回答を行ったりしました。また、大規模改修工事された校舎も視察させていただき、大変参考になりました。

※詳細については、6ページの「松本養護学校高等部分教室の設置について」をご覧ください。



盲学校は正門、養護学校分教室は裏門（玄関）ですが、分教室の看板は来年に作る予定だそうです。



平成24年、盲学校創立100周年記念として同窓会より寄贈として、記念碑「水仙の庭」建立と「歴史資料室」整備

# 松本養護学校高等部分教室の設置について

特別支援教育課

## 1 目的

中信地区特別支援学校再編整備計画に基づき、一般就労を目指す知的障がいのある高等部生徒の新たな学びの場として、松本盲学校内に松本養護学校高等部分教室を設置する。

## 2 分教室の概要

- (1) 開室年度 平成 28 年 4 月
- (2) 募集人数 1 学年 1 学級 8 人 ※ 3 学年で 24 人
- (3) 募集対象生徒

- (ア) 知的障がいのある人
- (イ) 自宅から学校まで公共機関等を利用し、自力通学が可能な人
- (ウ) 集団学習が可能であり、松本盲学校の児童生徒と互いに理解し合い、共に学校生活を送れる人
- (エ) 日常の学校生活において医療的ケアを必要としない人
- (オ) 教科及び作業学習等の教育課程に対応できる人

- (4) 使用施設 松本盲学校の一部施設を改修して使用する。
- (5) 共用施設 体育施設等、松本盲学校と調整の上、使用する。
- (6) 教育目標

分教室の教育課程を通して、卒業後の豊かな社会生活を目指して、生徒の特性や教育的ニーズに応じた社会参加に必要な知識、技能、態度、体力を養い、社会自立ができる力を養う。

### (7) 教育課程の特色

#### 卒業後の一般就労を目指した教育課程を実施

- 【生活設計学習】 卒業後の就業生活を想定して、金銭管理や健康管理、余暇利用等の学習
- 【作業学習】 工芸班とビルクリーニング班での活動
- 【現場実習】 年 2 回 2 週間程度、企業等に出向き、実際に働くことを体験  
加えて、近隣の企業等と連携し、1 週間に 1 日程度、継続的な現場実習を実施

### (8) 分教室の名称

松本養護学校しなの木教室とする。

## 3 開室までのスケジュール

- |         |     |                    |
|---------|-----|--------------------|
| 平成 28 年 | 1 月 | 入学選考               |
|         | 3 月 | 備品・教材等の搬入<br>新年度準備 |
|         | 4 月 | 開室式、入学式            |

#### しなの木

松本城前の大名町通りの街路樹になっており、「信濃の国」の語源になったとも言われています。枝が「しなる」ことから、様々な出来事にも「しなやかに対応できる生徒」を育てたいという願いも込められています。

# 徳島県立徳島聴覚支援学校を訪ねて



五宝翁太郎先生の胸像（徳島視覚・聴覚支援学校にて） 聴覚支援学校ろう教員の森美智仁先生

私立徳島盲啞学校創始者・五宝翁太郎（1863～1939）は、新町小学校に教師として赴任した。明治 28 年、一人の聾啞児が入学し、五宝先生の盲聾啞教育が始まったそうである。明治 38 年、徳島県知事の認可を得て「私立盲啞学校」設立 → 昭和 6 年、文部大臣の認可を得て「徳島県立盲聾啞学校」を設立し、初代校長に任命された。昭和 14 年、76 歳で逝去。

★昭和 10 年、教え子たちによって五宝先生の胸像（1 代目）を建立したが、太平洋戦争中の金属の供出命令により、その台座だけが残った。昭和 32 年、盲学校に 2 代目の胸像が建てられた。平成 26 年「徳島視覚支援学校（南二軒屋町・旧盲学校）」に徳島聴覚支援学校と併設され、銅像設置前に本校児童生徒たちの手によって丁寧に磨かれた後、再び除幕式が行われたそうである。

## 【徳島聴覚支援学校の沿革】

明治 38 年「私立徳島盲啞学校」設立。昭和 6 年、「徳島県立盲聾啞学校」として設置。昭和 23 年「徳島県立盲学校」と「徳島県立聾学校」に分離。昭和 24 年、徳島市中徳島町に移転。平成 26 年「徳島県立徳島聴覚支援学校」に改名、南二軒屋町に移転し、「徳島県立徳島視覚支援学校」と併設された。



H26 年「徳島視覚支援学校・聴覚支援学校」併設開校

(2016/6/11 内田記)

## 手話言語に関する情報

### 『国営アルプスあづみの公園 里山文化ゾーン開園 全園開園記念式典』



去る 6 月 18 日（土）国営アルプスあづみの公園に、既に開園している田園文化ゾーンの隣に造られた里山文化ゾーンがオープンしました。これを記念して行われた全園開園記念式典に、私は参加しました。長野県知事の阿部守一氏が、手話で「こんにちは」「ありがとう」と挨拶してくれてとても嬉しかったです。（同窓生：相澤英人）

### 『手話を広める知事の会設立総会・手話言語フォーラム』



去る 7 月 21 日（木）東京都・参議院議員会館に初めて行きました。建物が大きくびっくりしました。全国から、知事が大勢出席していました。長野県知事の阿部守一氏と鳥取県知事の平井伸治氏が手話を使って話されました。そして来賓に今井絵理子氏が来たのもっと驚きました。これをきっかけに、全国の皆さんが聴覚障害者のことをもっと理解してくれたら嬉しいなあと思います。参加してよかったし、勉強になりました。

（同窓生：植田 剛）

### 【あとかき】

残暑の厳しい暑さが和らぎ、ようやく秋晴れの季節となりました。同窓生の皆様にはお健やかに過ごしのことと思います。

さて手話ニュースや新聞等で報道されましたが、手話言語法の制定を国に求める「手話を広める知事の会」をご存知でしょうか？ 手話言語法が制定され、ろう者にも差別がないような社会になることを期待したいと思います。（同窓会長：内田博幸φ(^L^;)）